

9月9日(月)

命がけて

今日の力

2024年9月9日 ~ 9月15日

翻訳 阿部 やよい

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は新改訳聖書第三版を使用しています
※翻訳者・編集以外でも協力して下さっている兄弟姉妹がいます

御茶の水キリストの教会

聖書朗読 エステル記 4:9~17

また、神の栄光ある権能に従い、あらゆる力をもって強くされて、忍耐と寛容を
尽くし、コロサイ 1:11

もし自分の命があと少しで終わると知ったら、あなたは何をしようと思いますか。エステル妃は、不祥事を起こしたユダヤ人女性として、もしくは謀反を起こした王妃として、どちらかで死ぬかもしれないと覚悟をしました。エステル妃はこの現実を受け入れ、立ち向かい、そして彼女の民を救うことを選びました。彼女がまず初めにしたことは、3日間の断食でした。これは時間の無駄のように見えますが、彼女は謙虚な気持ちで準備を行ったのです。エステルは、自分が主催した宴会において、何を着るか、何を言うか、彼女の願い、宴会の献立、告発のタイミングの全てを戦略的に計画しました。そしてついに彼女は自身の身を投じました。

エステルは丸腰で宴会の招待状だけをもって王座に近づきました。王はエステルを受け入れ、宴会に出ました。その場でエステルは王をもう一度宴会に招待しました。王とハマンがエステルの隣で飲んで食べているとき、エステルは王にハマンの謀略を訴えました。王は激しく怒り、ハマンを死に追いやりました。

あなたは、エステル妃は死ななかったこの話を知っています。神様が彼女を置いた場でエステルは勇敢に大胆になり、そしてその場から彼女は自身の身を投じ彼女の民を助けました。

讃美歌 290 よろずをしらす

祈り 主よ、今日あなた様が私たちに与えてくださった場に感謝いたします。私たちがいるこの場で、あなた様が望む正しいことすべてを行うための大きな一歩となる信仰を私にお与えください。イエス様のお名前によって。
アーメン。

共編者 エミリー Y・レムリー

9月10日(火)

言葉を失う

聖書朗読 ヨブ記 42:1~9

私の霊は乱れ、私の日は尽き、私のものは墓場だけ。 ヨブ 17:1

私たちは皆ヨブの友人たちに似ています。いつもの確な慰めの言葉を言うことはできません。私はある忙しい日に、悲しみのあまり泣いている女性と共に歩いていました。彼女の悲しみを知っていましたが、なんて慰めてよいか分かりませんでした。私の慰めのことばが彼女の慰めにならないことも知っていました。

私たちは友を慰める時、完璧な慰めの言葉を言いたいと思います。しかし、ヨブの友人たちがそうだったように、私たちは友人にどんな慰めの言葉をかけたら良いか分からない時があります。ヨブの友人たちはヨブが困難に直面している時に解決策を提供しました。それは、たぶん起きたことはヨブに原因があるのだから、罪を認めるべきだと言いました。そして、ヨブの妻は、ヨブの苦しみに対する対処法は「神をのろって死ぬ」ことだと言いました。

しかし、ヨブは彼の友人たちより賢かったのです。神様はヨブに「あなたには分らない」と答えられ、「私は神である。あなたは神ではない」と仰いました。ヨブはそこで、神様がすべてをご支配しているお方であり、すべてをご存知のお方であり、自分は神様の被造物である人間に過ぎないことを改めて知ったのです。

悲しみの時には神様なぜこんなことをとすることがあるかもしれません。しかし、イエス様は私たちが知ることのない神様の道を知っておられる方です。古いゴスペルソングの歌詞“やがて天の御国ですべてを理解するでしょう”という言葉で、私たちは安心し、周りの人も安心させることができます。ヨブにとっては、全てをご存知なお方は神様であり、今起こっていることが分からなくても自分はただそのお方に従っていくという信仰を再確認することが必要だったのです。

聖歌 451 ひかりの高地に

祈り 親愛なる主、深い悲しみにあっているとき、悲しみにあっている人を慰めるとき、あなた様の導きなしてはどうしてよいかわからないと知っています。そしてあなた様の再来のときまで“なぜ”の答えを待ちます。イエス様のお名前によって。アーメン。

共編者 スティーブン S・レムリー

9月11日(水)

私たちの喜びは神様の喜び

聖書朗読 創世記 2:8~14

あなたは御手を開き、すべての生けるものの願いを満たされます。

詩篇 145:16

エデンの園は神様のあふれる愛の象徴です。神様が私たちに与えてくださるものには限りはありません。私たちが喜んでると神様は喜ばれます。子どもが喜ぶものをすべて奪う気難しい親のようだという、誤った神様のイメージを持つ人もいますが、それは聖書の描く神様ではありません。私たちの神様は、私たちを純粹な満足や喜びへと招いてくださる神様です。(イザヤ 55:1~2)

周りを見渡して、神様のあふれる愛を見てください。空には一生かかっても見たり数えたりし尽せないほどの星が輝き、息をのむほどの山並みから、複雑にデザインされた芸術的な蝶の羽まで、美であふれた地球、そして熱帯林の奥深くで一日で咲いては枯れる美しい花々を見てください。

そして、この神様のあふれんばかりの愛は、宇宙ばかりか天の御国にまでも広がっていると書かれています。(エペソ 1:3,7)

私たちはエデンの園の話を知っています。エデンの園から、私たちはこの世において私たちが喜ばせてくださる神様の力を少し知ることができます。神様の喜びと私たちの喜びに際限がない御国を思い描くと、私たちは希望でワクワクします。

讚美歌 6 われら主をたたえまし

祈り お父様、あなた様の愛の大きさに驚きます。もっと謙虚に感謝の気持ちを持てるようにしてください。そして、あなた様が与えたいと思っているすべてを受け取ることができますように。イエス様のお名前によって。アーメン。

テキサス州 ラボック / デイビッド・ラングフォード

9月12日(木)

満足できない心

聖書朗読 創世記 3:1~8

実にぶどう酒は欺くものだ。高ぶる者は定まりがない。彼はよみのようにのどを
広げ、死のように、足ることを知らない。… ハバクク 2:5

エデンの園には多くの木がありました。神様がアダムとエバをエデンの園に置かれたとき、彼らは美しいものすべて、そして必要な食べ物すべてを手に入れていました。神様が『見るからに好ましく食べるのに良いすべての木』で満たされたからです。(創世記 2:9) 彼らは十分に満たされていたにもかかわらず、さらに望みました。善悪の知識の木は、『食べるのに良く、目に慕わし』いすべての木のうちの一本でした。(創世記 3:6)

でも、善悪の知識の木は『賢くしてくれそうで好ましかった』ために誘惑でした。この木は満ち足りる以上のものを約束し、その結果、二人は満足しない人になってしまいました。“もっと、もっと”と欲しがるのはおそらく人間だれにでもある特性でしょう。

私たちは十分に持っているときでさえ、十分でないと感じ、私たちの欲望はいつも必要を超えてしまいます。私たちは自分にとって十分なことをし、十分なものを持つことができるというのは大嘘です。究極の真実は、神様においてのみ、私たちは“十分に足る”満足する心を見つけることができるということです。

讚美歌 247 おりをはなれ

祈り 親愛なるすべての創造物の神様、今日、何に立ち向かうとしても、満足する方法を教えてください。私たちにはあなた様がおられる、それだけで十分であると認めることができますように。イエス様のお名前によって。アーメン。



カリフォルニア州 マリブ / ティム・ウィリス

9月13日(金)

神様は見ておられます

聖書朗読 創世記 6:1~13

私はあなたの御霊から離れて、どこへ行けましょう。私はあなたの御前を離れて、どこへのがれましょう。 詩篇 139:7

スマホやインターネットがまだ普及していなかった1990年代の数年間、夫と私はインドで伝道活動をしていました。その期間、電話がない環境が多く、電話をかける必要があるときは、誰かに借りなければなりません。電話代はとても高かったため、電話を1度もかけない月が何か月もありました。家族には手紙を書いていましたが、届くのに数週間かかることがよくありました。インド内を旅行した時は、自分たちが今どこにいるのか誰も知らないという何とも言えない不安な気持ちは今でもはっきりと覚えています。

私たちが住むこの闇の世界で、80億人(編注:世界人口は2024年5月19日現在、およそ81億1045万700人)の中のたった一つの人生は気づいてもらえるのか、意味があるのか疑問に思うかもしれません。私たちの信仰の証となる小さな行いが、大海に消えていく本当に小さなさざ波のように見える時があるかもしれません。しかし、神様はつねにご自分の子どもたちの信仰にはっきりと気づいておられます!人間の歴史の中で最も暗いといえるノアの時代に、神様はノアの信仰を見ておられ、ノアの家族を祝福されました。

霊的な闇があなたを飲み込み圧倒しているように見える時があるかもしれませんが、でも安心してください。神様は星のように輝くあなたの信仰を見て喜んでおられます!神様が見ることができない場所はこの地にはどこにもありません。神様の素晴らしい恵みがとどかない場所もこの地にはどこにもありません。

讚美歌 II 171 大波のように

祈り 聖なる主よ、あなた様がいつも私たちとともにおられ、今日、信仰によって生きることを選んだ私たちを喜んでくださっていることを思い出させてくださってありがとうございます。イエス様のお名前によって。アーメン。

コロラド州 ロングモント / シール・ボウエン

9月14日(土)

ずっと幸せに笑う

聖書朗読 創世記 18:10~15

信仰によって、サラも、すでにその年を過ぎた身であるのに、子を宿す力を与えられました。彼女は約束してくださった方を真実な方と考えたからです。

ヘブル 11:11

サラは、90歳で子どもができると聞いた時、笑いました。それは喜びの笑いではありませんでした。それはまともに受け取るにはあまりにばかげていること、例えば「私は空を飛べるよ」とあなたに言ったときに出る笑いです。『主に不可能なことがあるか。』(14節)とさらに尋ねた神様によってサラは叱られました。

これは叱られてもしかたありませんね!

しかし、話はここで終わりませんでした。サラは心を入れ替えました。神様のこの質問を深く心に刻み、この世界をお創りなされた方は、彼女とアブラハムに男の子を授けること以上のことをできる御方であると気付きました。その後、サラが何をしたかを見てみましょう。まず初めに、彼女の問題を明らかにしました。彼女の『年老いた』身体ではなく、彼女の神様に対する衰えた信仰が問題でした。そして次に、彼女は心を入れ替え、約束してくださった神様を真実な方と考えるようになりました。そして最後に、彼女はずっと幸せに笑うことになったのです。

次に信じられない出来事にぶつかった時、サラのことを思いだしてください。

讃美歌 II 186 日ごと主イエスに

祈り 主よ、あなた様はみことばを通して素晴らしい約束で私たちを包み込んでくださっています。あなた様はその一つ一つに誠実にお応えになられる方であることを知って、あなた様のために歩めるように私たちを強めてください。イエス様のお名前によって。アーメン。



アラバマ州 オペライカ / ブルース グリーン

9月15日(日)

大きな人生の導き

聖書朗読 創世記 24:1~10

主は、御使いをあなたの前に遣わされる。あなたは、あそこで私の息子のために妻を迎えなさい。 創世記 24:7

私たちは多くの事、癒しや、困難や失望の時の導きや、それ以外のことを神様に願い求めます。

私の周りに結婚を望んでいる若い男性や女性が多くいますが、私には彼らが昔の歌で歌われているように“完全に間違った場所”を探しているように思えます。私は、彼らが「結婚したいです」という度に、「あなたは神様のお導きを求めて祈っていますか」と訊きます。

結婚は生涯の最も重大な決断の一つであるのに、彼らは神様に結婚についてお願いすることを馬鹿げていると思っているのです。でも、主に助けを求めない人たちは、この先の人生で何が起ころうとも傍にいて、愛情深く支えてくれるパートナーを見つけるための十分な洞察力と知恵が自分たちにはあると信じているのでしょうか。

アブラハムは、神様がしもべを息子イサクの妻にふさわしい女性に導いてくださることを信じて疑いませんでした。そして彼の自信は間違っていました。しもべはリベカのもとに導かれました。それは簡単なことではありませんでしたが、アブラハムの祈りは(もちろん、しもべの祈りも)答えられました。

讃美歌 294 みめぐみ ゆたけき

祈り 主よ、自分の人生がどこに向かっているのか私たちにはわかりません。でも、あなた様はご存じだと知っていますから、私たちはすべての事において、あなた様の導きを求めます。あなた様は私たちが会う人たちの心を知っておられますが、私たちは知りません。信仰とあなた様のみこころに開かれた目をお与えください。イエス様のお名前によって。アーメン。

テキサス州 サンアントニオ / マリアン・バスキン